

## 思い出の地 ファンと輪行 鹿屋

海沿いを内間康平選手（左から2人目）と走る参加者 鹿屋市浜田町



## リオ五輪自転車代表・内間選手



内間康平選手

リオデジャネイロ五輪の自転車日本代表で、今季で引退する内間康平選手(32)は沖縄県出身、鹿屋体育大卒業生。5日、鹿屋市

であった。ファンや自転車愛好家はプロの走りを見ながら大隅路を駆け抜けた。

鹿屋市の自転車ショップ「鹿児島ファンライド」が企画。小学生から大人まで男女約20人は、鹿屋市天神町のユクサおおすみ海の学校を出発。海沿いの国道220号を

て霧島ヶ丘公園まで約30キロでペダルをこいだ。

国道220号は内間選手にとって、学生時代にトレーニングしたなじみ深いロード。卒業後も毎年のように走っていたという。「きついトレーニングの後、回復のためリラックスして走っていたコース。選手としての締めくくりにもいい」と感慨深そうだった。

鹿児島市の春山小学校3年の佐藤軌雄君は「久しぶりに外で走って気持ちよかった。内間選手と自転車の話もできて楽しかった」と喜んだ。

(成尾由理香)

いぶすき菜の花マラソン大会実行委員会は来年1月、新型コロナウイルスで開催を見送った大会に代わるオンライン大会を開く。同10～23日、好きな場所でフルマラソンの距離を累計で走る。